

事務事業名	技能技術伝承事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名	産業振興課	H29係等名	労政係	H28担当課等名	産業振興課			
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化					
目的	対象(誰・何を)	飯田市に居住する勤労者 技能習得を希望する若年者		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	地域の伝統技術を継承し、後継者の育成、地域産業の技術の向上を図る 技能を修得する			飯田市の勤労者数(H24経済センサス・活動調査):人		50841	
	向上させたい上位施策の成果指標	①新規就業者数(新卒のみ)			学卒者、勤労者:人		593(H27)	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	技能勤労者褒賞者数:人		22	14	20	21	
	成果指標	飯田高等職業訓練校普通訓練修了生数:人		13	6	3	3	
定性目標								
事業概要	<p>同一職業に長く従事し、技能の向上や後継者育成等に尽力した勤労者を褒賞することで、伝統技術の継承、地域産業の振興を図る。またものづくりの大切さの認識、地域産業振興につなげる。</p> <p>働きながら技能を修得する勤労者のために職業訓練を実施する飯田高等職業訓練校の支援を行うことにより、入校生の技能、技術の向上が図られ、職業適応能力が高まるとともに、産業振興の基盤となる人材が育てられる。</p> <p>技能労働者の確保・育成のため、地元の高校生を対象に、建築業の紹介を行い進路選択の参考にしてもらう。また、技能労働団体等と連携した組織立ち上げ準備を行なう。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 飯田市技能勤労者褒賞運営事業 市内の事業所に長く従事している技能勤労者を褒賞する。			1 技能勤労者褒賞者数		1 21人		
	2 飯田高等職業訓練校支援 技能の継承と人材育成を担う飯田高等職業訓練校への支援を行う。			2 飯田高等職業訓練校普通訓練 終了生数		2 3人		
	3 技能五輪全国大会出場選手激励金 技能五輪全国大会に出場する選手に激励金を交付する。			3 技能五輪全国大会出場選手数		3 3人		
	4 技能技術労働者の確保・育成 (1) 高校生に建築関連の職業を紹介し、進路選択の参考にする。 (2) 技能労働団体等と連携した組織立ち上げ準備会を開催する。			4 (1) 高校での説明会数 (2) 準備会の開催数		4 (1) 1回 (2) 2回		
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①	2,890	2,900	2,890	0				
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源	2,890	2,900	2,890					
人件費計(千円)②	590	590	590	0				
正規職員所要時間	150	150	150					
臨時職員所要時間	50	50	50					
総事業費①+②	3,480	3,490	3,480	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成28年度から技能労働者褒賞の対象を市内在住者から市内の事業所に勤務する技能労働者に広げることにより事業の拡大を図った。その結果、褒賞者21人中1人が下伊那郡内在住者であった。技能労働者の後継者不足が課題。							
改革改善の考え方	①問題点	技能労働者の後継者の確保、育成が必要。						
	②改革提案	高校生に建築業など紹介。 技能労働団体など関係機関と連携し、技能労働者の確保、育成対策事業を検討する。						